



内田えつし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

浦安市でも浸水被害想定! 大規模高潮で

文教常任副委員長に就任

6月県議会 予算委員会質疑から

浦安市集
浦安特

旧江戸川2キロが重点区間



6月県議会予算委員会質疑に立った内田悦嗣県議

地元・浦安市職員から市議、県議と活躍の舞台を広げている内田悦嗣(うちだ・えつし)県議は、六月県議会の予算委員会質疑に登壇し、国が発表した東京湾の大規模高潮浸水想定で、浦安市でも浸水被害が想定されるとの結果から、護岸整備の緊急かつ重要性を厳しく指摘しました。

また、人口二万六千人に一交番しかない浦安市では、森田知事の公約だった「移動交番」を積極的に活用するよう求めたほか、東京都との都県境問題を改めて提起し、羽田再拡張との関連から、都県境を安易に譲歩すべきではないと執行部に働きかけを刺しました。文教常任副委員長に就任し、政策通としての評価を高めている内田県議の主な質疑を1、2面で特集しました。

内田委員 浦安市は三方を海に囲まれ、浦安の地名も「浦、安かれ」と海の安寧を祈ったところからつけられたものです。しかし、四月に国土交通省が発表した東京湾の大規模高潮浸水想定は、大きなショックでした。伊勢湾台風並みの台風が東京湾を襲った場合、最も被害が少ない想定でも、浦安から市原にかけて、多くの場所が浸水すると想定されています。近年、台風は大型化しているうえ、まして海岸保全施設が正常に機能しているとの想定ですから、シヨックです。そこで、河川の護岸も含め、今後、高潮

2キロの高くて護岸整備

内田委員 被害想定が一番軽いシナリオでは、東京都では浸水被害がでないと言われていました。新聞報道では、東京都の整備状況に比べて千葉県は遅れていると指摘されていますが、この点についてどのように対応していくのか。

県土整備部長 現在の改修工事の状況ですが、平成十六年度に「海岸保全基本計画」を策定していて、それに基づき、堤防の高さを整備することとしています。東京湾の平均海面から、浦安地区では約七・一メートル、市川地区では、暫定値ですが、約四・五メートル、船舶地区では約五・一メートルという高さを設定して改修工事を進めています。

浦安市から市川、船橋、市原に至るまでの護岸は、県民の安全を守る基本となるべきもので、ぜひとも早急、そしてしっかりとした護岸整備を行っていただくよう要望する。

対策をどのように進めていくのか、お尋ねします。
県土整備部長 高潮対策については、現在、浦安海岸の舞浜地区で三・四キロ区間の堤防のかさ上げを実施しており、地盤沈下等により護岸の沈下が大きい箇所から優先的に進めています。また、旧江戸川では、河口から約四・九キロ区間の護岸整備を実施しており、このうち、見明川分派点の上流約二・七キロを重点区間と位置づけ、平成二十四年度の概成を目標に整備を進めております。
今後とも、予算の確保に努め、残る区間についても早期に完成が図られるよう整備を実施してまいります。浦安海岸については、現況測量をもとに、浸水対策の検討を行ってまいります。

内田えつし県議プロフィール

経歴

- 昭和40年 浦安市(当時町) 堀江生まれ
- 昭和63年 浦安市役所入庁 (在職14年4カ月)
- 平成15年 浦安市議会議員当選
- 平成19年 千葉県議会議員当選

現職

- 県議会 文教常任委員会副委員長
- 自民党県連 政務調査会審議委員 青年部副部長

幸せふくらむ 明るいまちへ

県政や浦安市のご相談はお気軽にどうぞ 内田えつし 県事務所 〒279-0041 浦安市堀江3-22-1 TEL.047-351-6030

浦安市特集

羽田空港再拡張後

D滑走路延伸は都県越境確実

移動交番を積極活用へ

内田委員 交番の新設はなかなか難しいと本会議でもよく答弁されますが、浦安市を例に取ると、一交番当たりの人口は二万六千人を超えています。交番用地が確保されていても、新設のめどは立っていない状況です。知事の公約ということでも、補正予算に計上されている移動交番について、交番設置の要望があるが、新設が難しい個所で、積極的に活用していくという理解でいいのかな。

県警本部長 交番の新設は、現在までに百七カ所程度上の要望が成されており、近年では、年一カ所程度の新設にとどまっている状況です。これらの要望に直ちに応えることは、困難な状況にあります。

しかしながら、新設要望のある地域においては、「もっと交番がほしい」、あるいは「もっと近くに警察官がほしい」という要望が切実であることも十分理解しております。

これらの要望にこたえるためにも、交番設置要望地域では、移動交番を積極的に活用し、住民の方々の安心感の醸成に努めてまいりたいと考えています。

要望 用地が確保されていないという状況もありますが、一交番当たりの受け持ち人口が非常に多い状況が、何とか解消してもらいたい。そこで、それまでの過渡期として知事の公約の移動交番というものを存分に活用してもらいたい。特に、浦安・行徳地区にぜひとも移動交番を配備していただきたい。



県警本部へレポートを視察

信号機寄付受け入れを

内田委員 信号機の設置要望に、整備の予算が追いつかない状況は理解できます。UR・都市再生機構がまちづくりを行ってきたわが浦安市でも、マリナイスト地区などでは、信号機を

内田委員 信号機の設置所もありません。信号機が必要な交差点へのUR等からの設置寄付について、どのように考えているのか。

県警本部長 信号機の設置については、予算措置に

都県境未確定の問題指摘

よる整備を原則としていますが、寄付の申し入れが成された場合、その設置の必要性・緊急性並びに公共性を総合的に判断しています。

要望 信号機の寄付に関して積極的に受け入れていただきたい。

内田委員 東京都の都県境が確定していない理由は何かなぜ昭和三十九年の合意線が確定できないのか。

総務部長 本県としては、ただ今、委員がおっしゃった協議を行っております。しかし、東京都内における知事の権限に関することであり、また、都県の境は自治体の存立の基本に関するものであること、これについては委員ご指摘のようには、都と県の間で主張が違います。こうした自治体の存立の基本に係る問題については、なかなかすぐにお互いで合意ができないという

うことで、**内田委員** 都県境が確定していないことでの影響はどんなものがあるのか。また、今後どのような影響がでてくるのか。

総務部長 過去、都県にまたがるパイプラインに関する固定資産税の課税配分について、両都県の主張を踏まえ、中を取る形で自治大臣が決定したという例があります。これについては、仮に千葉県の主張どおりというのであれば、三市で各市一年当たり約四十万円程度の増収になります。

今後のことについては、具体的に何も承知していませんが、仮にということであれば、パイプラインのような事例がさらにあるかもしれないと、また、羽田の再拡張事業に係る事業などが想定されますが、現時点では、私として、具体的に承知していません。



予算委員会の全景

39年合意線

安易な譲歩にくぎ

内田委員 羽田空港の再拡張後、D滑走路の延伸も考えられますが、現状でD滑走路は、昭和三十九年の合意線ぎりぎりのところであり、延伸された場合、この三十九年合意線を越えることは確実です。羽田空港の二十四時間化は、新たな航空機騒音被害を千葉県側にもたらす可能性があります。将来、千葉県側にD滑走路が入り込むことも考えられますが、その点についての認識はどうか。

総合企画部長 D滑走路を延伸する場合、新たな埋め立てが必要となり、再度環境調査や山砂問題が生じることが予想されます。特に、東京西航路をさらに移設する必要もあり、現状では物理的・技術的に困難だと考えています。

内田委員 D滑走路の延伸は絶対にならないと言えるのか。

総合企画部長 本年二月、羽田空港の整備に関して、知事、議長及び関係首長が国土交通大臣へ申し入れを行った際、大臣からは考えていないとの明確な回答を受けています。

要望 もし、再拡張でまいた約束が破られるようなことがあった場合には、千葉県の昭和三十九年合意線を越えるわけだから、その部分については、きちんと抵抗してもらいたい。安易に国のことだからということで、受け入れるようなことはしないでいただきたい。

浦安ダイスキ！ 肉田えつし 県議

6月県議会 予算委員会質疑から



護岸整備の現場を視察